

2024年11月1日
南海電気鉄道株式会社
泉北高速鉄道株式会社

南海電気鉄道と泉北高速鉄道の鉄道事業の合併が認可されました

- ・2025年4月1日から泉北高速鉄道線は南海電鉄の「泉北線」として営業いたします
- ・合併に伴うダイヤ変更は実施いたしません
- ・合併後の運賃については決定次第、お知らせします

南海電気鉄道株式会社（社長:岡嶋 信行）と泉北高速鉄道株式会社（社長:金森 哲朗）は、鉄道事業法に基づき、2024年10月11日（金）に鉄道事業の合併認可申請を行い、本日、国土交通大臣より認可されました。2025年4月1日（火）より、「泉北高速鉄道線」を「泉北線」と命名し、南海電鉄の路線として営業いたします。

南海グループが策定した“2050年の企業像”の実現に向けて、鉄道事業の一体運営によるシナジー効果発現によるサステナブルな公共交通の経営を実現するとともに、泉北沿線における「暮らす・働く・訪れる」価値を高め、南海グループのまちづくりを深化してまいります。

1. 認可日

2024年11月1日（金）

2. 実施日

2025年4月1日（火）

3. 路線名

泉北線

4. 営業キロ

中百舌鳥駅～和泉中央駅間 14.3キロ

5. 対象駅

深井駅、泉ヶ丘駅、榎・美木多駅、光明池駅、和泉中央駅 5駅

各駅の駅ナンバリングを以下の通り変更します。

深井: NK88 泉ヶ丘: NK89 榎・美木多: NK90 光明池: NK91 和泉中央: NK92

6. 路線のイメージカラー

黄緑色

7. 合併時の運賃

初乗り運賃の二度払い解消等、沿線地域からのこれまでの声に応えることができるよう検討を進めてまいります。

詳細は決定次第、お知らせいたします。

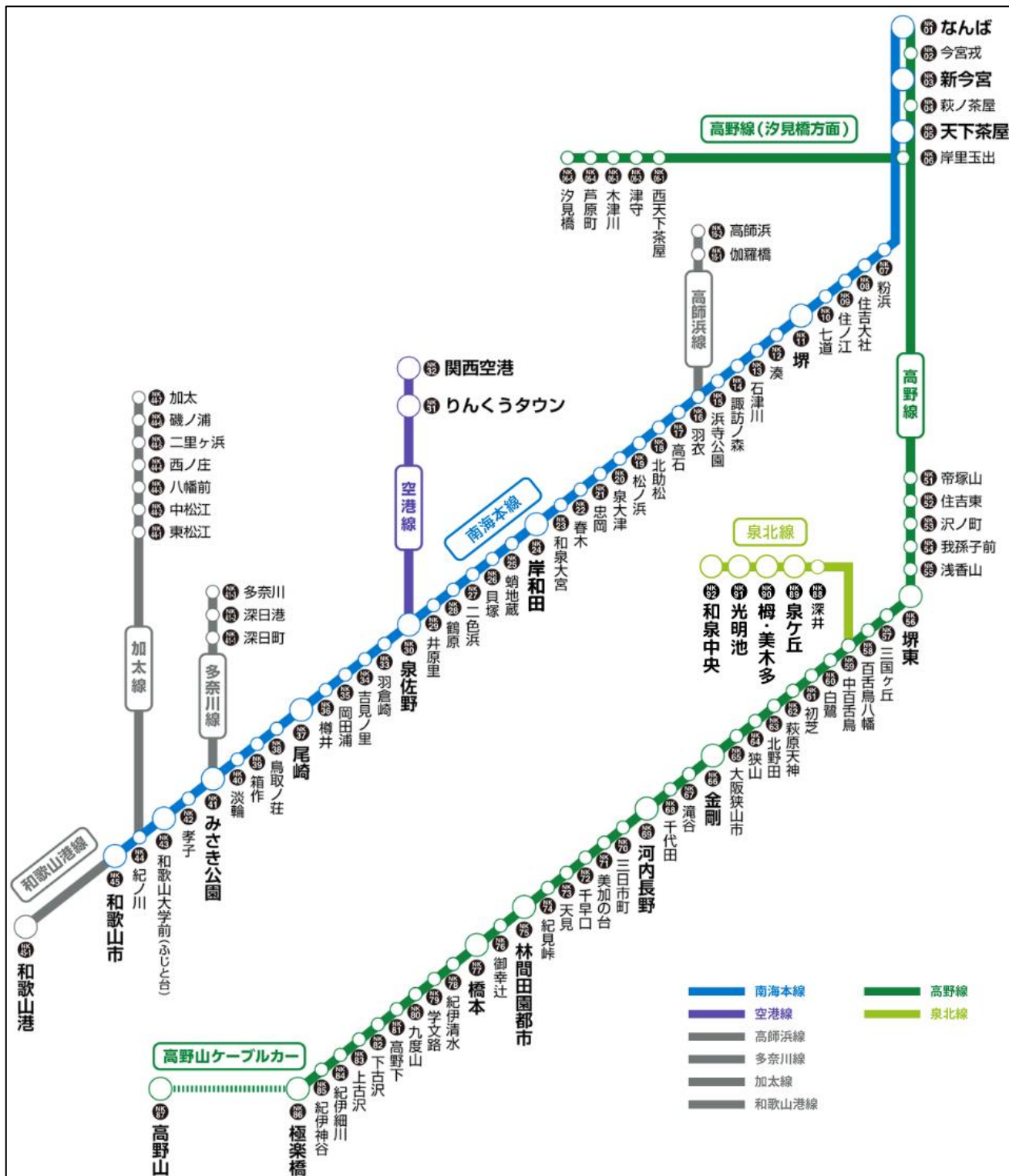
8. 合併時のダイヤ

合併に伴うダイヤ変更は実施いたしません。

9. 2025年4月1日以降の南海電鉄路線図

※合併に伴い、南海電鉄の駅数は100駅から105駅になります

※営業キロ程は154.7キロから169.0キロになります。



以上